

小学校プログラミング教育実施レポート

学習活動名	ロボットにあいさつさせよう
学年	小学校第5学年
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「家にロボットが来た」という想定で、ロボットに様々な「命令」を出すことができる。 ・ロボットの動きを確認しながら、修正を加えることができる。 ・自動化されたものに、プログラムがあることを理解する。
教材タイプ	ビジュアル言語
使用教材	ぴたっと！プログラミング
環境	1人で1台使用
都道府県	東京都
実施校	武蔵村山市立小中一貫校村山学園（第四小学校）
学習活動の概要・児童の様子（プログラミングの活動を中心に記載ください。）	<p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトの使い方を知る。 <p>⇒ストーリーに沿って進めていく。</p> <p>○ぼく・私のロボット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初期設定を行う。 <p>○初めましてのあいさつ【順次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・握手と挨拶をプログラミングする。 ・できたプログラムを自分なりに変えてみる。 <p>○服を運んでもらおう【分岐と反復】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5枚の服を運ばせる。 ・長袖は机に、半袖はかごに運ばせる。 ・プログラムを確認する。 <p>※子供たちは、画面の指示に従って楽しく進めていくことができた。</p> <p>○3単元5時間の授業が計画されている。</p>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の課程が細かく定められているので、あまり得意でない子も進めることができる。 ・フローチャートを使った学習により、順序性・分岐などを理解しやすい ・自由度が低いので、児童によってはあまり興味を示さないことがある。

